

第 23 回

奈良ギター合奏団
定期演奏会



第42回奈良県芸術祭参加



EST.1984

2011. 10. 29 1:30 p.m.

ならまちセンター 市民ホール

プログラム

…………… 第一部 ……………

クラシック合奏

交響組曲 「シェヘラザード」

- 第1 楽章
- 第2 楽章
- 第3 楽章
- 第4 楽章



…………… 第二部 ……………

50'sアンサンブル

- 1 2 番街のラグ
- もののけ姫
- ポル・ウナ・カベサ
- 城ヶ島の雨
- サイドワインダー

バロック・アンサンブル

ブランデンブルク協奏曲 第6番
第1楽章、第2楽章、第3楽章

独奏・重奏

二重奏 藤戸 克行・渡邊 宣行 シシリエンヌ

独 奏 山岡初彦 サウダージ第3番 (クレンジャンス賛歌)

…………… 第三部 ……………

ポピュラー合奏

- 夜明け
- サウンド・オブ・サイレンス
- ロッキーのテーマ
- 青い山脈
- クマーナ
- マラゲーニャ



曲目解説

第一部

「交響組曲 シェヘラザード」 作曲 NA. リムスキー・コルサコフ
千夜一夜物語（アラビアン・ナイト）に題材をとった、作曲者の円熟期に書かれた作品です。若き娘シェヘラザードが、残虐な大王シャリアールに、毎夜物語を聴かせるという形で曲が進んでいきます。4楽章から構成されており、それぞれ物語を表す表題が付いています。
第1楽章《海とシンドバッドの船》第2楽章《カランダール王子の物語》第3楽章《若い王子と王女》第4楽章《バグダッドの祭り。海。船は青銅の騎士のある岩で難破。終曲》全曲演奏に40分を越えるという大曲ですが、今日は一部をカットしてお届けします。

第二部

「12番街のラグ」 作曲 ユーディ・ボウマン
曲名はボウマンが出演していたカンザスシティの盛り場「12番街」からとられています。ラグタイム曲のベストセラーとなりました。
1914年の作品ですが現在でも古さを感じさせない軽快な曲です。

「もののけ姫」 作曲 久石 譲
宮崎駿監督の映画「もののけ姫」のメインテーマ。ソプラノ顔負けの高音でカウンターテナーの米良（めら）美一が歌って話題にもなりました。

「ポール・ウナ・カベサ」 作曲 カルロス・カルデル
1935年、映画「タンゴ・バー」のテーマとして作曲された。ポール・ウナ・カベサとは「首の差で」という意味です。競馬で首の差で負けた競走馬を引き合いに出しながら、恋のかけひきでわずかの差で負けた男の心境が描かれている歌詞がついています。

「城ヶ島の雨」 作曲 梁田貞（やなだてい）
北原白秋の作詞で大正2年（1913）の作品。「雨は降る ふる 城ヶ島の磯に 利休鼠の雨がふる・・・」 城ヶ島は神奈川県三浦半島の南端、周囲3kmほどの島です。

「サイドワインダー」 作曲 リー・モーガン
トランペット奏者リー・モーガンが1963年に作曲。ブルーノートから発売され大ヒット。8ビートのジャズロック。これぞジャズ！

「ブランデンブルク協奏曲第6番」 BWV1051 作曲 J.S.バッハ
18世紀初め、ブランデンブルク辺境伯に献呈されたことにより、こう呼ばれています。原題は「種々の楽器のための協奏曲」と言い、かなり長い期間にわたって作られた協奏曲の中から6曲を選び、編成の大きなものから順に並べたものです。本日演奏する6番は、中低音域楽器ばかりのグループ・コンチェルトですが、音域や曲想など、ギターのような響きが楽しめる曲であります。

第1楽章 Allegro 二つのモチーフを、半拍ずれたカノンによって奏でます。

第2楽章 Adagio ma non tanto 魅力的な旋律をお楽しみ下さい。

第3楽章 Allegro 美しく軽快で、シンコペーションが特徴です。

「シシリエンヌ」

作曲 フォーレ

もとはチェロとピアノのために書かれたものですが、現在ではフルートをはじめ多くの楽器で演奏される人気のある作品です。

「サウダージ第3番 (クレンジャンス賛歌)」

作曲 R. ディアンス

チュニジア出身フランス人ギタリスト兼作曲家のローラン・ディアンスの人気曲です。「サウダージ」はポルトガル/ブラジルの人たちがしばしば用いる独特のニュアンスを持った言葉で、郷愁といった意味合いが近いそうです。全体の構成は、即興的な〈儀礼〉、親しみやすいメロディとシンコペーテッドなリズムが特徴的な〈舞曲〉、熱のこもった〈祭りと終曲〉の3曲からなります。

第三部

「夜明け」

作曲 ロベルト・フィルボ

アルゼンチン・タンゴ。1914年発表の曲。古典タンゴの曲ですが今でもタンゴ演奏会のオープニングとして演奏されることが多い有名な曲です。明け方に家路をたどる作者が見た早朝の町の情景を描いた曲です。

「サウンド・オブ・サイレンス」

作曲 ポール・サイモン

サイモン&ガーファングルの歌で1965年に発表。1966年ビルボード誌で1位となる。映画「卒業」の中でも使用され世界中で大ヒットした曲です。今なお最大級の讃辞が寄せられている名曲です。

「ロッキー」

作曲 ビル・コンティ

1976年のアカデミー賞受賞の映画「ロッキー」のテーマです。シルベスター・スタローンが演じる不屈のボクサー「ロッキー」。何度も立ち上がるという、まさに力がこもるパワーに溢れています。元気と勇気を与えてくれる曲です。

「青い山脈」

作曲 服部 良一

石坂洋次郎の小説「青い山脈」を1949年に映画化。その映画の主題曲です。藤山一郎が歌って大ヒットしました。敗戦後の焼け跡に立ち、生き惑う人達を励まし勇気づけた曲としてあまりに有名。東日本大震災復興応援歌として、今も常に上位に選ばれ続けている素晴らしい曲です。

「クマーナ」

作曲 バークレイ・アレン

クマーナとは南米ベネズエラの港町の名前です。この曲は50年代にラテン音楽が流行った頃、盛んに聴かれました。つい腰を浮かせてしまう歯切れのいいアップテンポの曲です。今日はギターとパーカッションの軽快なテンポの妙味をお楽しみ下さい。

「マラゲーニャ」

作曲 エルネスト・レクオーナ

レクオーナは生涯に600曲以上を作曲した偉大な作曲家でした。マラゲーニャとはスペイン南部の大きな港町マラガ地方で生まれた独特の3拍子の舞曲です。レクオーナが作曲したピアノの為のスペイン組曲「アンダルシア」の中の1曲です。

団員紹介

井内 悟	こんにちは。生え際が瀬戸際を越えてしまいました。気付けなかったMOTTAINAI瞬間がたくさんあります。今日は膨らむような豊かな時間？をお届けします。
石原 智子	東日本大震災を思えば、こうして好きな音楽を続けられる環境に改めて感謝する毎日です。本日は皆様と一緒に楽しめたら！！と思います。
今井 哲治	今年入団の新人です、多少のミスも皆さんに助けてもらえるのであつかましく楽しく出させてもらいます。入団してよかった事があります、晩酌が晩ギターに変わり音に酔い疲れて寝る・・・。
岩井 道雄	入団して26年。仲間に助けてもらいながら歩んでいます。何年たっても、やはりギターの音色はいいですね。
大澤 芳治	リタイア後、カラオケ教室で音符を追っかけていると、そう学生時代にギターをやっていたのと、懐かしくなり再挑戦しようと奈良ギに入れていただきました。
大西 収	2年ぶりにおじゃまします。腕がこぶらないようにiPadのゲームで1年間鍛えました。今年も叩きかいたある内容なので40代最後の演奏気合をいれます。うるさいのはしばしご辛抱を。
大野 明子	今年もまた対外的なミニコンサートに出かけ、定演とは違った緊張感と楽しさを味わいました。定演を楽しみながら演奏する日はいつのことやら？の10年選手です
小田 順子	今年忘れられない一年になりました。平穏で健康な日々が、こうしてギターを弾いていられることがどんなに素晴らしいことなのか改めて感じる今日この頃です。
小田 良一	入団して2回目の定演です。少々あやしいところがありますが、そこは得意のうにやむにや奏法で…。まっ、舞台上に立てることを楽しませていただきます。
小田 則子	入団2年目になりました。ギターを弾いているときは楽しいです。変な音を出さないよう気をつけます。
北尾 美喜子	入団22年にもなりました。今年はバロックのアンサンブルを楽しんでいます。いい仲間に恵まれ長く続けてこられたことに感謝します。
木村 史郎	今年、クラシック合奏で初めて”バスギター”を担当します。プライムギターでは表現できない低音の魅力を発揮できるように頑張ります。
草 あけみ	東北の津波、紀伊半島の集中豪雨、自然の偉大さと怖さに立ち向かう力だと思います。この合奏団の積み重ねを楽しんでいただけるよう頑張りたいと思います。
川本 秀子	今春から50'sに仲間入りさせていただきました。演奏会、緊張と楽しみでドキドキ（という歳でもないですが・・・）しています。
小森 久子	初めてこの合奏団を覗いた時の第一印象は、とにかく「明るい」ことでした。曲の難度は目に入らず、一緒に時を過ごしたいと思いつくに入団。結果、大正解。
佐々木 康雄	今年もこの会場で、皆様と共に音楽を楽しめる事が最上の喜びです。
高田 健一	今まで独奏を中心にやって来たのですが、独奏だけではなかなか、仲間が出来ないという事もあり今年の5月から入団させて頂きました。楽しませて頂いています。

谷 健子	何年か振りの復帰です。快く受け入れてくださった合奏団の皆様ありがとうございます。初心に戻って頑張ります。
寺井 由紀子	今年から50'sだけに所属しています。思いっきり音を出せる喜び、ハーモニーの心地よさに酔いしれています。このグループで本当によかった。
浜口 輝夫	リタイア後、入団2年目。ギター三昧生活を目指すものの、なかなか思うようには・・・演奏会では、ギターの魅力と音楽の楽しさを伝えたいですね。
浜田 正則	ギター合奏団に何も分らずに入団し、早くも3回目のステージになります。未だに一人前になりませんが、強く弾く所は、思い切って弾くよう頑張ります。
春元 靖弘	合奏での各パートの音色が一つになり調和のとれたときの感動は格別です、皆さんにも、この感動を分かちあえることができるように頑張ります。
藤戸 克行	フルートとギターとの両立は、かなり大変ですが、皆さんに楽しんでもらえたら、と思っています！
松井 あずさ	コントラバス担当です。〇十年振り楽器に触れました。さて縁の下の力持ちになっているのでしょうか？とにかく頑張ってみます。よろしく。
南 和子	入団して3回目の演奏会です。ギターを益々楽しんでいます！
宮田 稔	和歌山生まれの大阪人で入団5年目です。いろんなジャンルのアンサンブルを楽しませてもらっています。
山岡 初彦	スポーツクラブに通って6kgの減量成功！青春はこれからだぜ！
山岡 敦子	昨年の演奏会の後から夫と奈良まほろば検定の勉強を始めました。が！！記憶力の低下に泣いています。
山岡 恵	パーカッションを叩いています。本当はヴォーカルも習っています。その正体はただのOLです。
横山 伸幸	会社でも奈良ギでも古株になってきました・・・孫もでき老化も進みつつありますが、老化防止にギターとお酒はいつまでも嗜みたいと思います。
笠 慎一郎	入団して25年。ポピュラーの編曲と指揮を担当しています。今回は東日本大震災被災地の方々へ復興応援曲として元気と勇気の出る曲を多く用意しました。
渡邊 宣幸	ついに今年前期高齢者の仲間入りです。子供は手を離れ職はなし。ギターが友達です。一人で弾いてよし、二人でよし、30人でもよし。ギターやっていて良かった。
渡部 純子	難曲が色々あり、編曲・指揮者や皆さんの足引っ張らないように頑張ります。皆さんとても優しく、楽しく練習しています。今日もスマイルで。
吉田 恵実 (司会)	毎年丸い体型のことを書いていますが、今年もいいかげんにしたいと思いながら・・・でも、変わりなくいつもの私でいられることに感謝する今日この頃です。
米田 哲也 (写真・映像)	地デジ化の夏が過ぎ、身体に現れる年輪を隠しようのない時代に突入しました。これまで以上に、今年も身を引き締めて、未来へ残る遺産創りを目指します。